

学校 教育 目標	「自立・貢献・信頼」 (1) 自ら学ぶ生徒 (知) (2) 思いやりのある生徒 (徳) (3) 健康に努める生徒 (体)	学 年 教 育 目 標	自律・信頼・団結 自律…けじめのある学年 信頼…思いやりのある学年 団結…集団として成長できる学年
学 校 経 営 方 針 と 重 点 目 標	1 「教育は未来づくり」を理念として 2 流行を取り入れた不易を大切にする 3 組織体として3つのワークを合言葉に 4 日常の学校生活は「凡事徹底」を貫く 5 校務分掌組織を活性化し、PDCA サイクルによる教育計画の実施を図る 重点目標 (1)創意工夫を活かした特色ある教育活動の展開 (2)学習指導の充実と確かな学力の育成 (3)生徒指導・教育相談の充実 (4)進路指導・キャリア教育の推進 (5)体力の向上と体育活動の推進 (6)安心・安全な学校づくり (7)特別支援教育の充実 (8)道徳教育の充実 (9)学校・家庭・地域が一体となった教育力の向上 (10)教育公務員としての自覚を持った教職員集団の構築	学 年 経 営 方 針	子どもと向き合った集団指導体制をつくる (学年集団への課題提起) ①元気にあいさつしよう。 ②時間を守って行動しよう。 ③授業に集中しよう。 ④相手の立場になって考えよう。 ⑤お互いに信頼できる関係を築こう。 ⑥当番活動に一生懸命取り組もう。 ⑦朝会・集会で集中しよう。 ⑧行事で団結しよう。 ⑨集団の一員としての自覚をもって行動しよう。
学 習 指 導	意欲的に学習に取り組む生徒を育てる。 1、授業規律を確立し、良好な学習環境を形成する。 2、学習の基礎・基本を身に付けさせる。 3、自ら学ぶ姿勢を身に付けさせる。	生 徒 指 導	1、基本的な生活習慣の定着を図る。 2、問題行動の早期発見、早期解決をめざす。 3、集団指導体制を確立する。 4、子どもたちに向き合った指導体制の確立。 5、保護者・地域と連携した指導体制の確立。
道 徳 指 導	1、真理と正義を愛し、個人の価値を尊重する精神を養う。 2、自発的精神を養い、自他の敬愛と協力によって文化の創造と発展に貢献するようにする。	進 路 指 導	1、一人一人の個性を生かし、長所を伸ばす指導を行う。 2、「進路通信」を定期的に発行、進路について意識づけを行い、よりよい進路指導を目指す。
特 活 指 導	学年の委員会活動などの自治的諸活動、係活動、行事を通じて、集団の一員としての自覚を高め、一人一人が責任ある行動ができるようにする。 1、リーダーを中心とした活動の重視。 2、一人一人の能力や適性を生かす。 3、行事に積極的に取り組ませる。	家 庭 と の 連 携	1、「学年だより」を定期的に発行し学校での様子を定期的に伝える。 2、家庭・地域との連絡を密にし、信頼関係を築く。 3、教員間の情報交換を密にする。